

初めの頃、元気なのはいいのですが、先生の話聞く耳を持たず、ただ騒がしいというイメージの小学6年生。ジュース問題を出して生徒に当てると間違えるのが嫌なのか答えるのに20秒以上たってから「わかりません」と小さな声で答える生徒。かたや、当てられていないのに答えを勝手に発言してしまう生徒。心が委縮している生徒には心を解放させる言葉をかける。笑わない生徒を笑わせることも大事な授業の一つであります。難しい問題は早く答えるのではなく、絵を描いてその絵の中に情報を書きこんで、時間を掛けて解く、ということに身に付けさせるのにかなり時間を必要としました。そんな小学6年生でしたが私立中学を受験し、7名が合格を手にしてくれました。

冬の特訓は午前9時から午後4時30分という長時間の授業で、小学生にとっては苦しいことと思われるのですが、皆楽しそうなのです。塾でお弁当を食べるのが新鮮に感じられるからなのでしょうか。授業が終わっても勉強をしていく生徒、また私の自宅に来て質問をしに来る生徒、特訓の無い年末年始に塾へ来て自習をする生徒、皆本当に勉強に対しての姿勢がよくなってきました。また、勉強だけでなく私を感動させてくれたことがありました。年末自習勉強に来ていた小6の生徒4名が塾の掃除を手伝わせてほしいと言ってくれたことです。もともと、12月30日の午前9時から塾と自宅の掃除をする予定だったのですが、私は中3と小6の特訓に疲れて、その日午前11時頃まで寝ていました。布団の中で、掃除は明日にでもポチポチとやろうか、掃除をしなくても新年は来るのだ、と半ばやらない方向に心が傾いていたのです。しかし、11時過ぎに起きてリビングに降りてきたら、小6が掃除を手伝いたいと言って来たよ、と聞いて、その気持ちが嬉しくて、元気が湧いてきました。2階の教室は小学6年生4名、1階のルームAは高3生の2名が受け持ってくれて掃除をしてくれました。掃除を終えて教室を見に行ったのですが、それは感動するくらい、見事に美しくなっていました。掃除をするには掃除心がいるというのが私の持論なのですが、本当に心のこもったものでした。

人間的にも魅力のある生徒に成長した彼らのお陰で気持ちよく新年を迎えられたのです。その小学6年生、多くの合格を手にしてくれました。おめでとう。そしてありがとう。

私立中学合格者

セントヨゼフ 女子学園中学
 (スーパーアドバンスコース)
 豊田 裕菜
 鈴鹿中学校
 廣森 みな
 江藤 星菜
 香月 空良
 稲垣 友菜
 近藤 有紗
 メリノール学院中学
 近藤 有紗
 藤川 聖菜

連絡事項

2月11日(土・祝)

中学受験国語、ステップ、Mトレ、
高校生クラスは、祝日ですが
通常通り授業を行います。

私中1、2年生クラスは
 お休みです。